

報道関係者各位

2011 年 12 月 吉日

特定非営利活動法人ドットジェイピー

千葉県内初！市長インターンシップ！

現役大学生のキミが市政を変える！現役流山市長に政策提言
～市長と政策をつなぐインターンシップ～

流山市長 井崎 義治 氏

NPO 法人ドットジェイピーは「若年投票率の向上」を目的とし、学生を対象として議員事務所にて就業体験を積む「議員インターンシッププログラム」を運営している団体です。

このたび、千葉県内では初となる「市長インターンシップ」を流山市で実施することになりました。これは、2 月 1 日～3 月 31 日までの、大学生の春休み期間に、流山市長井崎義治氏の下で、大学生が政策立案のお手伝い・議会傍聴などの活動を行うものです。

受け入れ側の流山市井崎義治市長は、「自分が大学生だったときにこのような市長インターンシッププログラムがあれば、自分の知見がもっと広がったと思いますし、学生の皆さんの柔軟な視点で流山市がどう見えるのか楽しみです。」と期待を寄せています。

千葉県内初の市長インターンシップの取り組みにぜひご注目ください。

◆◇議員インターンシッププログラム内容◇◆◇

○日時：2012 年 2 月 1 日（水）～3 月 31 日（土）

○活動日数：要相談

○費用：選考会費 3000 円＋プログラム参加費 10,500 円

○サポート期間：スタッフフォロー制度、秘密保持対策窓口、普通障害保険、セクシャルハラスメント対策窓口

○市長と会う頻度：インターン活動日は毎日

○主な活動場所：流山市役所

（千葉県流山市平和台 1-1-1、つくばエクスプレス線「流山セントラルパーク駅」から徒歩 12 分 又は流山電鉄「流山駅」から徒歩 2 分）

○活動内容

【インターン生が主となる活動】

・市長との意見交換（月 1 回ずつインターン生全員で市長室にて、

常日頃の活動で抱いた流山市に対する問題意識や考えを交換する)

- ・政策研究(各自が決めたテーマについて調べ、インターン期間の終わりに発表)

【インターン生がお手伝いする活動】

- ・スクラップ読み
- ・集会支援(2月11日支援団体他)
- ・市長の政策立案のサポート(資料作成・調査)

【インターン生が見学する活動】

- ・市民との対話集会、タウンミーティングへの参加
- ・議会の傍聴(3月定例会)2月中旬～3月上旬)

【その他の活動】

- ・政治ディスカッション(期間中、テーマ設定から人集めまで全てインターン生で行う)

○服装:基本的にスーツ

○議員インターンシッププログラム応募方法

市長インターンシップ担当木内悠太(Mail: yu_takch@yahoo.co.jp)まで、

「氏名、学校名、学年、年齢、連絡先」を記載し、ご連絡ください。

※応募は18歳以上の学生に限らせて頂きます。

◆◇市長インターンシップ担当者より◇◆

井崎市長は、流山のためにどうしたら街が良くなるのか、どういったことを仕掛けたら活性化するかを休みの日も考える程、誠心誠意市長の仕事を日々行なっています。

まちづくりに興味がある方、情報公開・行政効率日本一の市に興味がある方、など全国でも新しいことに次々とチャレンジする市長の下でインターンシップできる貴重な機会ですのでお見逃しなく。

※なお、市長面接までに「ニッポンが流山になる日」(ぎょうせい)を読んで臨んで下さい。

(市長インターンシップ担当:木内悠太)

特定非営利活動法人ドットジェイピー <http://www.dot-jp.or.jp>

本部 東京都港区、理事長 佐藤大吾、1998年設立。

全国10支部にエリア展開し、大学生約200人が中心となって「若年投票率の向上」を目的に活動するNPO法人。

学生を対象に議員事務所や官公庁にて、政策立案過程や行政について就業体験を積む「議員インターンシッププログラム」を提供する。

春期(2月～3月)と夏期(8月～9月)の年2回開催しており、これまでにのべ4,736の議員事務所と12313名の学生が参加。また、「Yahoo!みんなの政治」(<http://seiji.yahoo.co.jp/>)「楽天LOVE JAPAN」(<http://seiji.rakuten.co.jp/>)への議員・議案情報提供や、コミック「タネダミキオでございます」(新潮社)の監修など、活動は多岐に及ぶ。(以上、2011年10月1日時点)

◆◇お問い合わせ先◇◆

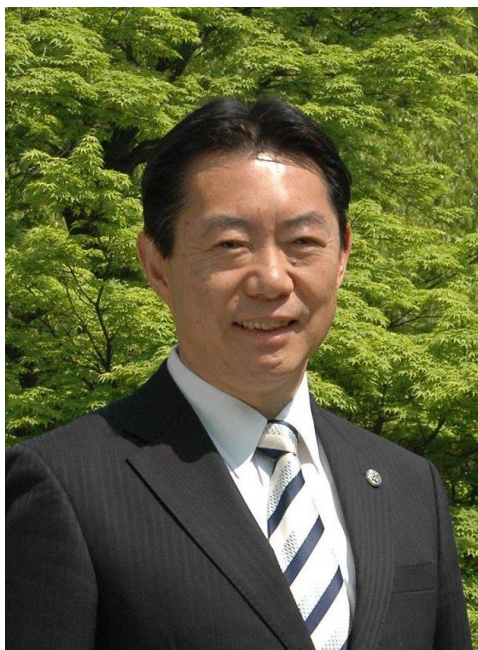
千葉茨城支部・広報担当:木内悠太(千葉大学法経学部法学科4年)

Mail: yu_takch@yahoo.co.jp Tel: 080-6938-5781



<参考>

◆◇流山市長井崎義治氏プロフィール◇◆◆



井崎義治（57 歳）

【学歴】

1976 年 立正大学文学部地理学科卒業／1985 年 米カリフォルニア大学サンフランシスコ校大学院人間環境研究科修士課程終了

【経歴】

1981 年 Jefferson Associates Inc.

1983 年 Quadrant Consulting Inc.

1988 年 住信基礎研究所

1991 年 エース総合研究所（現・（株）エンタテイメントビジネス総合研究所）

1999 年 04 月 流山市長に落選

2000 年 英国国立ウェールズ大学大学院環境プログラム EIS（環境アセスメント）コース担当助教授（The University of Wales validated Postgraduated Distance Learning Environmental Programme in Japan）

2002 年 同プログラム教授

2003 年 04 月 流山市長に初当選

2007 年 04 月 同再選

2011 年 04 月 同 3 選

■特に力を入れている分野

- 【1】 1 円まで活かす市政
（行政改革・効率的な自治体経営）
- 【2】 市民の知恵と力が活きる街
（市民自治の推進）
- 【3】 政策法務と情報公開
（逆戻りしないしくみづくり）

■学生へのメッセージ

固定概念にこだわらず、人からも、自分でも、自分の能力に対し、また努力することに枠をはめないでください。まずはいろんなことに真剣に取り組んでみるのが大事だと思います。そうして努力していく過程で、自分も周りの人も気づかなかった志や能力が見つかると思います。まずは自分の興味のあることをとことん突き詰めてやってみてください。